

令和6年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	220	学校名	仙台市立生出中学校	校長名	大倉 秀之
------	-----	-----	-----------	-----	-------

1 取組のタイトル, テーマ 「身近なところから少しずつ」



2 取組の紹介

(1) 農作物の栽培

あおば学級（特別支援学級）では，学校の畑で野菜を栽培しました。土をならす作業から始まり，大根，茄子，サツマイモなどの苗を植え，たくさんの野菜を収穫しました。収穫した野菜は教職員に配ったり，調理実習の材料にしたりするなど有効活用しました。



(2) 介護出前授業

地域にある特別養護老人ホームから講師をお招きし，福祉学習を行いました。講話や車椅子体験などを通して，福祉に関する関心や介護に対する理解を深めることができました。



(3) 花壇の整備

保健環境委員会で定期的に花壇の整備を行っています。また，年間を通して責任を持って花の水やりに取り組み，綺麗な花壇の維持に努めています。



3 取組の成果（児童生徒の変容）

- ・農作物の栽培では，苗から水やり，収穫まで自ら行うことで，自然の中で命を育てることや食について考えることができました。また，日々の植物の世話を通して，観察力が身に付きました。
- ・介護出前授業では実際に高齢者の方の体を体験し，どのような声掛け，手助けがあると嬉しいかについて考えました。自分を支えてくれている家族のために，何ができるのかを具体的に学ぶことができました。
- ・花壇の整備を通して，日常的に身の回りの環境を整え，自然を大切にする姿勢が身に付きました。また，保健環境委員全員で整備活動を行うことで，仲間と協力して仕事をすることができました。